



第87回日本臨床外科学会学術集会

ハンズオンセミナー

| 日時 | 2025年**11月20日**(木)14:00～17:00(定員:12名／6テーブル)

| 会場 | 京王プラザホテル 4F 花A

エキスパートから学ぶ！ 腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP法)の基本手技

腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP法)は標準術式として広く普及しておりますが、腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP法)のさらなる安全な普及を目的とし、ヘルニアモデルを用いたハンズオンセミナーを開催いたします。腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP法)のエキスパートの先生から基本手技、豊富な経験から得た知見などを学んでいただく機会にしたいと思います。

- ヘルニアモデルを用いた
TAPP法手術手技トレーニング
- オムニトレーナーを用いた
縫合・結紮トレーニング

●司会／講師 1

進 誠也 先生

光晴会病院
おなかのヘルニアセンター
副院長



●講師 2

斎藤 卓也 先生

関西医科大学
総合医療センター
診療部長・准教授



●講師 3

木村 泰生 先生

聖隷三方原病院 外科 部長



●講師 4

若林 正和 先生

相模原協同病院 外科 部長



●講師 5

今村 清隆 先生

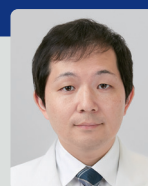
四谷メディカルキューブ
外科



●講師 6

原田 芳邦 先生

昭和医科大学藤が丘病院
消化器・一般外科 講師



※当ハンズオンセミナーの参加には、学会参加登録後、
学会HPのハンズオンセミナー申込みページより事前にお申込みが必要です。
※定員決定は先着順とさせていただきます。

共催：第87回日本臨床外科学会学術集会
株式会社メディコン



BD and the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. © 2025 BD. All rights reserved.